

さいはての…

キャバレー

CABALET
IN
PREPARATION

異能のパフォーマーがおくる

「さいはてデュエット」

石川直樹 &
森下真樹
ディナー・ショウ!!



写真：石川直樹

□会場—さいはてのキャバレー
〒927-1214 石川県珠洲市飯田町1-113

2019.10.22 [火・祝]

- 時間 第1部 18:00～(開場17:30) パフォーマンス[1時間程度]※1ドリンク付き
第2部 19:15～20:30 ディナー / アフタートーク / サイン会
- 出演 石川直樹(写真家)、森下真樹(振付家・ダンサー・森下スタンド主宰)
- 料金 第1部&第2部 大人 5,500円 / 小中高生 4,000円《60名》
第1部のみ 大人 2,500円 / 小中高生 1,000円《40名》

チケット情報

- インターネットで購入 イープラス(<http://eplus.jp>)「さいはてのキャバレー」で検索!
- 窓口・電話予約で購入 ラポルトすず TEL:0768-82-8200(9:00~17:30)
道の駅すずなり TEL:0768-82-4688(8:30~18:00)
石川県立音楽堂チケットボックス TEL:076-232-8632(10:00~18:00)
奥能登国際芸術祭実行委員会 TEL:0768-82-7720(平日8:30~17:00)

※当日券はございません(チケット販売は10月21日まで)。定員になり次第、販売は終了させていただきます。

珠洲と佐渡を結ぶ船がなくなってから約40年、かつての乗船客の待合所が、さいはての『キャバレー』として生まれ変わりました。19世紀バリで産声をあげたキャバレーのように、「自由な精神」に出会える場所を目指しています。

今回、七大陸の最高峰をはじめする世界を旅しながら人間の精神を深く掘り下げてきた写真家の石川直樹と、予測不能の動きと独特な間で人々を魅了してきたダンサーの森下真樹をゲストに迎えます。場所やジャンルの限界を越境してきたふたりがつくり出すイマジネーションあふれる身体パフォーマンス。

偶然と運命の端境を垣間見るような「さいはてデュエット」に乞うご期待。

※ディナーでは、能登牛のステーキや珠洲の祭り料理・昆布巻き、旬の煮物など能登の味覚がたっぷりのお弁当をお楽しみいただけます(料理提供: 典座 坂本)。

さいはての...
キャバレー
IN PREPARATION

石川直樹(いしかわなおき)

1977年東京生まれ。写真家。東京芸術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。人類学、民俗学などの領域に関心を持ち、辺境から都市まであらゆる場所を旅しながら、作品を発表し続けている。『NEW DIMENSION』(赤々舎)、『POLAR』(リトルモア)により、日本写真協会新人賞、講談社出版文化賞、『CORONA』(青土社)により土門拳賞を受賞。著書に、開高健ノンフィクション賞を受賞した『最後の冒険家』(集英社)ほか多数。最新刊に、エッセイ『極北へ』(毎日新聞出版)、『写真集』(この星の光の地図を写す) (リトルモア)など。都道府県別47冊の写真集を刊行する『日本列島プロジェクト』(SUPER LABO × BEAMS)も進行中。



森下真樹(もりしたまき)

振付家・ダンサー・森下スタンド主宰。10か国30都市以上でソロ作品を上演。現代美術家・束芋とのコラボレーション作品『鏝からでた実』やMIKIO、森山未来、石川直樹、笠井勲という全く異なるバックグラウンドを持つアーティストが各楽章の振付を担当するソロ・ペーターヴェン交響曲第5番『運命』全楽章を踊る)など、ジャンルにとられない活動をする。2014年第8日本ダンスフォーラム賞受賞。2015〜17年(公財)セゾン文化財団シニアフェロー。ペーターヴェンの音楽第2弾として、2019年10月森下スタンド新作公演『ペーターヴェン交響曲第9番 全楽章を踊る』を予定。
<http://maki-n.com>



アクセス

- 飛行機の場合 | 羽田空港～のり山空港(約1時間)
→予約制のふるさとタクシー(乗合)、特急バス、またはレンタカーで約40分
- 新幹線の場合 | 金沢駅から特急バスで3時間、またはレンタカーで2時間半

主催・お問い合わせ

奥能登国際芸術祭実行委員会

〒927-1214 石川県珠洲市飯田町13-120-1

TEL : 0768-82-7720 MAIL : info@oku-noto.jp

[助成]

2019年度 文化庁

文化芸術創造拠点形成事業

